

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2021年2月19日）

### ■第1版 第1刷（2020年2月28日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
<b>第1部 2. 輸液の種類と選択</b>					
P18 2行目	糖質輸液の項目の 輸液全体の <b>対部分</b> を占めているが	輸液全体の <b>大部分</b> を占めているが			21/02/19
<b>第1部 5. 経腸栄養法（EN）</b>					
P48 下から6行目	芳香族アミノ酸(branched chain fatty acid:BCAA)	分岐鎖アミノ酸(branched chain amino acid:BCAA)			20/10/16
<b>第2部 11. 糖尿病</b>					
P124	Pointの表		糖尿病性腎症の食事摂取基準	文言の追加※1	21/02/19
	Pointの表(たんぱく質の項目)	0.8～1.2 g/kg(エネルギーの15～20%，健常人と同程度)	1.0～1.2 g/kg(20%エネルギー以下，健常人と同程度)	※1	21/02/19
	Pointの表(塩分の項目)	3～6 g	6 g未満	3箇所ある「3～6 g」の記載を全て変更 ※1	21/02/19
<b>付録 経腸栄養剤一覧</b>					
P202 ～236	見開きの表の左端の項目 (表1, 3の11行目, 表2の10行目)	炭水化物(脂質+食物繊維)	炭水化物(糖質+食物繊維)		20/05/01
P210 ～236	見開きの表		紙パックは液体、バッグタイプは液体RTHタイプとして記載する	※2参照	20/09/18

### 図表

※1

糖尿病性腎症の食事摂取基準			
	1～2期	3期	4期
エネルギー	25～30 kcal/kg	25～35 kcal/kg	
たんぱく質	1.0～1.2 g/kg (20%エネルギー以下, 健常人と同程度)	0.8～1.0 g/kg	0.6～0.8 g/kg
塩分	高血圧があれば 6 g未満	6 g未満	6 g未満
カリウム	制限せず	適宜制限 (高カリウム血症 があれば < 2,000 mg)	< 1,500 mg
その他	・炭水化物量 130 g以上 (エネルギーの65%以下) ・脂質 25%以下 (血糖上昇抑制効果を期待して一過不飽和脂肪酸を強化した経腸栄養剤を選定してもよい) ・食物繊維を強化		

※2 該当ページの表の右下に文言を追加

	250	223	-
約1,400	7	400 (参考値)	約1,400
20°C, 6 rpm	20°C	20°C, B型12 rpm	20°C, 6 rpm
カフェオレ風味		バニラ風味	カフェオレ風味
131	134	102	131
3.6	3.2	3.2	3.6
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

紙パックは液体、バッグタイプは液体RTHタイプとして記載する